

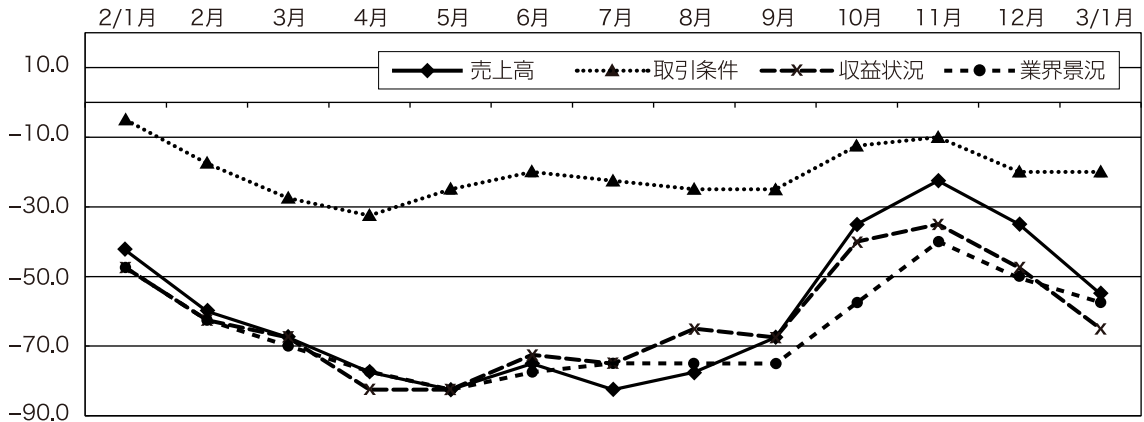


# 業界の今

情報連絡員報告より  
1月の業界の動き

## ◆ 令和3年1月度 情報連絡員報告 ◆

全業種DI値  
業界の景気動向(前年同月比)



	2/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	3/1月	増減
売上高	-42.5	-60.0	-67.5	-77.5	-82.5	-75.0	-82.5	-77.5	-67.5	-35.0	-22.5	-35.0	-55.0	-20.0
取引条件	-5.0	-17.5	-27.5	-32.5	-25.0	-20.0	-22.5	-25.0	-25.0	-12.5	-10.0	-20.0	-20.0	0.0
収益状況	-47.5	-62.5	-67.5	-82.5	-82.5	-72.5	-75.0	-65.0	-67.5	-40.0	-35.0	-47.5	-65.0	-17.5
業界景況	-47.5	-62.5	-70.0	-77.5	-82.5	-77.5	-75.0	-75.0	-75.0	-57.5	-40.0	-50.0	-57.5	-7.5

**概要**

令和3年1月の前年同月比DI値の推移は、「売上高」20.0ポイント、「収益状況」17.5ポイント、「業界景況」7.5ポイント悪化し、2か月連続の悪化となり、前年同月比DI値は、「売上高」が-55.0ポイント、「収益状況」が-65.0ポイント、「業界景況」が-57.5ポイントと再び低水準の数値に戻っている。

1月に11都府県において新型コロナウイルス感染における「緊急事態宣言」が再発令され、三重県においても独自の「緊急警戒宣言」が発出された影響により回復傾向にあった景況が悪化しており、引き続き補助金や金融支援策等の切れ目のない経済対策が必要である。

### 昨年の3～4月の予約状況よりも更に悪化しているようで、手の打ちようがない。(旅館)

	集計上の分類業種	業種詳細・地域	組合及び組合員の業況等(景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
製造業	食料品	製麺	年末より新型コロナウイルス感染者が関東で増え出し、緊急警戒宣言が三重県でも発出されて、外食の需要が大きく減ってしまった。この影響から厳しい状況になっている。内食商品は増えているが昨年をどうにかクリアしている状況である。引き続き、インターネット販売等で新しい販売チャンネルへ取組んでいく覚悟でやっていく。
	一般機器	津	1月は年始の休みがあり稼働日数が少ないため、売上は上がらないが、残業は増えた。年末年始の新聞記事で半導体不況による自動車の生産減少が懸念されるが、1月はまだ影響がなかった。ただし、昨年のコロナ禍でも2～3ヶ月遅れで受注が減少したため、注意していく必要がある。
	輸送機器	鈴鹿	全体的には引き続き繁忙な状況で、残業・休日出勤で対応している。その一方で一部のメーカー、車種では半導体不足による減産、休業が予定されており、今後の影響が懸念される。
非製造業	サービス業	旅館	12月の「Go Toトラベル」のストップがかかるまではV字回復していたものが、今月緊急事態宣言が発令され、全く予約が残っていない状況となった。今月全体では対前年80～90%減が一般的な営業成績のようである。昨年の3～4月の予約状況よりも更に悪化しているようで、手の打ちようがない。「Go Toトラベル事業」が再開されても、ストップがかかるまでのような爆発的な効果が期待できるのか不安である。
		測量	仕事柄、新型コロナウイルス感染の可能性は少なく作業には影響がない。毎年開催されてきた全国測量設計組合情報交換会も令和2年度には新型コロナウイルス感染防止のため中止となった。また他県で組合の解散も連絡があった。
	運輸業	トラック	先月に引き続き軽油価格は上昇している。世界的な半導体の調達難により自動車の生産調整が影響し、完成車の輸送を中心に減少に転じた。また、住宅関連については住宅着工件数が減少したことから輸送にも大きく影響した。個人消費はコロナ禍による巣ごもり需要から家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンター等の売上が伸びたことから輸送量も拡大した。また宅配関係については引き続き順調に推移している。

【P8「チャレンジ!! 組合士」の解答】

イ	ロ	ハ	ニ	ホ
F	E	L	J	C